

公表:令和 3年 3月 1日

事業所名 合同会社未来のトピラ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	5			活動内容によって人数を分けてスペース確保を心掛けている
	②	職員の配置数は適切であるか	6				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			6		バリアフリー対応ではないが、危険回避を考慮し配置等行っている
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		6			目標からの運動を職員全員が把握しスムーズに実行・結果を出せるようにミーティングで修正と改善を繰り返してゆきます
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	4			意見・要望・分からないことなどを検討し、改善につとめてゆく
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1			今回からはホームページにて公開となります
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5			外部の方にはお願いしていません。今後改善に向け検討してゆく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	4	1		外部からの講師、外部研修など検討し向上に努める
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1			保護者、相談員とともにアセスメントを細かく実施し、計画作成に努めている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1			特性に基づいたアセスメントシートを使用
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2			児童の状況に合わせて活動内容を考え実施している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2			色々なことが体験でき、苦手なことも楽しく克服できるように考えてゆきます
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	5			事前ミーティングで話し合い、無理のない範囲で設定し、個別・集団の活動を支援してゆきたい
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	3			目標に合わせた個別と集団活動の計画を作らせていただいています

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	5			役割分担を決め、分かりやすくするために一日のスケジュールを作るなど改善してゆく
---	---	---	---	--	--	---

	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6				
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6				
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1			個々の様子や変化など保護者との面談、相談員との見直しを行っている
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	2	4			達成できることからとして、複数の組み合わせにはなっていないが、今後は細かく計画書にあげてゆく
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	4			児童発達管理責任者が担当しています
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6				
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			6		当事業所では医療的ケアができないので、受け入れておりません
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		6			相談員を通じて情報を共有しております
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		6			当事業所でまだ対象となる児童を経験していませんが、その時は保護者・相談員・就職先と情報共有致します
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	5			相談員・市役所・センターと連携を図り、助言・研修も当事業所職員と共有してゆきます
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		2	4		感染予防を配慮しながら、交流を図ることを検討する
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	3			事業所から代表1名で参加
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6				
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	5			違う形で保護者を集めた勉強会や交流会を行いたいと考えている

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6				
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	4		少なくとも年に1回は開催できるように検討しております
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6				
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	6				
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			6		地域の方々にもっと周知していただき、祭り行事などに気軽に足を運んでもらえるよう考えております
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6				
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6				
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	4			全員揃っての時間をしっかり確保して研修、また話し合いを設ける。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		5	1		どのような場合であっても身体拘束は拘束なので、基本行わず。ただ、どうしてもやむを得ない時のために保護者説明を職員と検討しすすめてゆく
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6				
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1			ヒヤリハット・事故報告と共に共有し、防止に努めてゆく

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。